

いしかり女性のつながりサポート事業【北海道石狩市】

個別事業費	590 千円
交付金額	442 千円

地域の実情と課題

石狩市の産業構造の特性は、平成22年には一次産業5.3%、二次産業23.8%、三次産業68.0%となり、一次産業中心から二次、三次産業中心へと変貌している。(第4次石狩市地場企業等活性化計画)市役所においては、管理・監督職(主査職以上)に占める女性の割合が令和2年度時点で15.7%と目標値20%を下回っている状況であることから、依然として実際に家事等を担っているのは多くは女性であると考えられることから、女性が抱える悩みについて、カウンセリング専門家による相談窓口設置と専門的な機関を紹介する等の取り組みを行う必要がある。

事業の特徴

- 令和5年4月から令和6年3月までの毎週火曜日、市役所にて面談・電話による女性相談窓口を開設し、北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩地区が、主に女性の悩みについて相談を受け、相談の一環として女性用品を提供。また、相談員の資質向上及び裾野拡大のため研修会を開催。
- 公益社団法人北海道家庭生活総合カウンセリングセンターに委託をして、オンライン等で1級カウンセラー養成講座等を実施することにより、女性相談員の担い手を育成した。

事業の効果

【事業効果】①相談票に記載の相談内容から、「男女関係(婚約・結婚問題)」、「生き方」、「夫婦関係(その他夫の問題)」と様々な困難を抱えていることが分かった。
②令和4年度の2級講座認定者から8名が令和5年度より相談員に加わり、さらに1級取得を目指すこと、さらに実務者特別研修を受講することでより質の高い安定的なカウンセリング実施を図った。
【効果検証の概要】安定して相談する機会を設けることができ、困難を抱えている女性の支援につなげることができた。また「生理の貧困」にも対応することができた。

目的・目標

【目的】女性相談の担い手の相談員育成を図ることで女性相談の継続的な実施を目指し、相談員の資質向上及び相談員の裾野を広げ、女性相談機会の増加で、女性の悩み等を解決する糸口を提供。相談窓口の認知度向上のため周知を行う。相談支援の一環として、女性用品の提供を行う。
【目標】①相談件数 目標値4件 実績値12件(女性サロン・南コミセン 達成率300%)②女性相談の実施会場と相談日を増やす 目標値計61回 実績値61回(達成率100%)相談日を確保できたことで、困難を抱える女性が安定して相談を受けることができた。

連携団体

北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩地区(任意団体)
公益社団法人北海道家庭生活総合カウンセリングセンター

今後の課題

令和5年度は令和4年度の2級カウンセラー養成講座認定者が加わったことで、女性相談の担い手である北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩地区の女性相談日を確保することができたが、より質の高いカウンセラーを養成するため、更なるスキルアップが必要である。1級取得には3年～5年かかることから、育成には継続した支援が必要。さらに困難を抱えた女性が、相談より敷居が低く、気軽に足を運びやすい居場所づくりが必要と考える。

事業の概要

●女性相談、女性相談サロン(居場所づくり)事業と相談に付随した生理用品の提供

○女性相談、女性相談サロンの実施

- (1)開催日時 令和5年4月から令和6年3月までの火曜日、毎月第3木曜日(南コミセン)、10時から15時まで
- (2)開催場所 市役所1階女性相談室ほか
- (3)相談件数 全12件 女性用品提供 全78件
- (4)相談員 北海道家庭生活カウンセラークラブ石狩地区
- (5)開催内容 家庭生活や地域・社会生活におけるさまざまな心の悩みや、ドメスティック・バイオレンスなどといった女性に多い悩みについて、お話を傾聴し、ともに考え、また専門的な機関を紹介するなどにより、解決へ向けての手助けを行った。その際に必要とする方に女性用品を提供した。

●相談員育成事業(研修会・ケース研究会開催)

○地域女性活躍推進交付金(つながりサポート型)研修会 つながりの作法～多文化共生社会を生きるために～

- (1)開催日時 令和5年10月20日(金) 13:30-15:00
- (2)開催場所 花川北コミュニティセンター1階ホール
- (3)参加人数 25名
- (4)講師 札幌大谷大学社会学部教授 梶井祥子 氏
- (5)開催内容 少子高齢化社会が進む中で、多様な人々がつながり支え合うことが地域社会にとって重大な課題となっている今、誰もが暮らしやすい社会がどういうものであるか、我々ができることは何か、考える契機となった。

●女性相談員担い手育成研修講座(1級養成)

○a)1級カウンセラー養成講座(1年目) b)実務者特別研修講座

- (1)研修期間 令和5年4月から令和6年3月までの火・水・木・金曜日(祝日を除く)
- (2)研修場所 石狩市役所庁議室ほか
- (3)受講人数 a)7名 b)8名
- (4)講師 (公社)北海道家庭生活総合カウンセリングセンター 理事長 吉野淳一 氏ほか
- (5)研修内容 カウンセリングについて段階的に学んだ